

令和6年度 第11回 福岡病院 治験審査委員会 会議の記録の概要	
開催日時	令和7年2月19日
時間	16時00分～16時20分
開催場所	福岡病院 情報研修センターCR4
出席委員名	曳野俊治、森脇篤史、平本哲哉、福島健人、石松明子、古川智一、佐伯文啓、上築和彦、一ノ瀬真由美、張本陽一 大久保博史、和智凧子、草島哲夫、神原利佳
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	課題① パレクセル・インターナショナル株式会社（治験国内管理人）の依頼による重症好酸球性喘息患者を対象としたDexpramipexoleの有効性、安全性及び耐容性を評価する第Ⅲ相臨床試験 （この議題に関しては、森脇委員、平本委員、福島委員、石松委員は審議及び採決には参加しない） （審議事項） a)安全性情報等に関する報告 治験実施継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認
	課題② インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社依頼による喘息患者を対象としたINCB054707の第Ⅱ相試験 （この議題に関しては、森脇委員、平本委員、福島委員、石松委員は審議及び採決には参加しない） （審議事項） a)安全性情報等に関する報告 治験実施継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認
	課題③ コントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド＋グリコピロニウム＋ホルモテロール フマル酸塩の固定用量3剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験(小児科) （この議題に関しては、森脇委員、平本委員は審議及び採決には参加しない） （審議事項） a)安全性情報等に関する報告 b)Unblinding Communication cardの新規作成 治験実施継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認
	課題④ コントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド＋グリコピロニウム＋ホルモテロール フマル酸塩の固定用量3剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験(呼吸器内科) （この議題に関しては、森脇委員、平本委員は審議及び採決には参加しない） （審議事項） a)安全性情報等に関する報告 b)Unblinding Communication cardの新規作成 治験実施継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認
	課題⑤ 重症喘息を有する5歳以上12歳未満の小児患者を対象としてテゼペルマブの有効性及び安全性をプラセボと比較評価する試験 （この議題に関しては、曳野委員、大久保委員は審議及び採決には参加しない） （審議事項） a)安全性情報等に関する報告 治験実施継続の妥当性について審議した。 審議結果：承認